横須賀芸術劇場
リニューアル記念

横須賀芸術劇場合唱団
定期演奏会 vol.51



市民300名による
歓喜の歌！

第九 演奏会

［指揮］
喜古 恵理香

©T.Taiadate

2026年
12月6日（日） 15:00開演
（14:15開場）

よこすか芸術劇場

S席 2,800円／ A席 2,300円／ B席 1,300円

※B席・車いす席は、劇場のみの取り扱いとなります。
※未就学児童の入場はご遠慮ください。
※託児サービスあり（定員あり／11月30日（月）までの事前予約制）
お申し込み ミラクスシッター TEL.0120-415-306（月～金／9:00～19:00）

チケット発売日 8月8日（土）10:00～ 発売初日の窓口販売は11:00から

チケット申込

◆ 横須賀芸術劇場
WEB » www.yokosuka-arts.or.jp
電 話 » 046-823-9999［劇場プレミアム倶楽部専用ダイヤル 046-823-7999］
窓 口 » 芸術劇場1F／サービスセンター内
◆ e+（イープラス） https://eplus.jp

主催：公益財団法人横須賀芸術文化財団　共催：横須賀市
協賛：京浜急行電鉄株式会社　協力：横須賀交響楽団／防衛大学校音楽部

ベートーヴェン：
交響曲 第9番 ニ短調 Op.125「合唱付」
L.v.Beethoven:Symphony No.9 in D-minor Op.125「Choral」

［管弦楽］横須賀交響楽団　［合唱］横須賀芸術劇場合唱団
［合唱賛助出演］防衛大学校音楽部
［合唱指揮］梅沢一彦（横須賀芸術劇場合唱団常任指揮者）



［ソプラノ］
田井 友香



［メゾソプラノ］
豊島 ゆき



［テノール］
与儀 巧



［バリトン］
宮下 嘉彦

YOKOSUKA KEIKYU よこすか ENJOY TICKET 満喫きっぷ

ヨコスカでしか味わえない！
ヨコスカだからオモシロイ！

よこすか満喫きっぷ

TRAIN BUS 電車＆バス乗車券 ＋ GOURMET 食べる券 ＋ ENJOY 遊ぶ券

デジタルきっぷなら
●磁気乗車券よりおトク！ ●京急各駅発きっぷも買える！

主要駅からの発売額（大人の場合）	品川から	横浜から
デジタルきっぷ	3,450円	3,390円
磁気乗車券	3,650円	3,590円

■有効期間：1日 ■デジタルきっぷと磁気乗車券では発売額が異なります。
京急ご案内センター 03-5789-8686 または 045-225-9696
（受付時間）9:00～17:00 年末年始は休業
※営業時間は変更となる場合がございます。
くわしくは 京急 検索

KEIKYU 京急電鉄

横須賀芸術劇場
合唱団

定期演奏会
vol.51

3年ぶり、よこすか芸術劇場に帰ってきた年末の風物詩「第九」演奏会。
市民300名と実力派ソリスト、そして注目を集める気鋭の指揮者・喜古恵理香が一体となり、
ホールいっぱいに「Freude（歓び）」を響かせます。



喜古 恵理香（指揮）
Erika Kiko,Conductor

東京音楽大学音楽学部作曲指揮専攻（指揮）及び同大学大学院指揮研究領域修了。広上淳一、汐澤安彦、下野竜也ら各氏に師事。17年より2年間、NHK交響楽団にてパーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタントコンダクターを務め、16年から4年間、京都市ジュニアオーケストラ副指揮者として活動。22年次世代指揮者コンクール第3位入賞、併せて聴衆賞・オーケストラ賞を受賞。第10回ブカレスト国際指揮者コンクールセミファイナリスト。これまでに東京交響楽団、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団をはじめ全国の主要オーケストラと共演。オペラ分野でも新国立劇場、二期会、藤原歌劇団、日生劇場、びわ湖ホールなど多数の公演で副指揮者を務め、日本初演作品にも携わるなど、国内外で活躍の場を広げている。



田井 友香（ソプラノ）
Yuuka Tai, Soprano

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程オペラ専攻修了。安宅賞、同声会賞を受賞。オペラでは『リゴレット』ジルダ、『愛の妙薬』アディーナ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『カルメン』ミカエラ等を演じる。ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「カンタータ」等ソリストとして多数出演。第28回松方ホール音楽賞（歌曲・オラトリオ部門）をはじめ数々のコンクールで入賞。現在はフリーの声楽家として演奏活動や後進の指導にあたるほか、教育活動にも取り組んでいる。



豊島 ゆき（メゾソプラノ）
Yuki Toyoshima, Mezzo soprano

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。NPO法人イエローエンジェルより奨学金を得て、独国立フライブルク音楽大学オペラ科修士課程を首席修了。3年間フライブルク歌劇場と契約し、『魔笛』『こうもり』等の幅広いレパートリーで出演。帰国後は東京二期会『ルル』ゲシュヴィッツ伯爵令嬢役でデビューしたほか、著名作の題名役カヴァーキャストを務める。コンサートでも「第九」やモーツァルト「レクイエム」等のアルトソリストとして、日独の多数のオーケストラと共演を重ねている。二期会会員。



与儀 巧（テノール）
Takumi Yogi, Tenor

沖縄県出身。国立音楽大学卒業、同大学院修了後ボローニャで研鑽。第6回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞受賞。14年二期会『イドメネオ』タイトル・ロールで成功を収め、NHK音楽祭『サロメ』、新国立劇場『オテロ』カッシオ等で卓越した歌唱を披露。びわ湖ホール・日本フィル公演の『ラインの黄金』ミーメ役、全国共同製作オペラ『夕鶴』与ひょう役でも高い評価を得る。NHK「ニューイヤーオペラコンサート」等の放送メディアにも多数出演。現在、東京藝術大学准教授。二期会会員。



宮下 嘉彦（バリトン）
Yoshihiko Miyashita, Baritone

静岡県浜松市出身。昭和音楽大学首席卒業。二期会オペラ研修所マスタークラスを最優秀の成績で修了。『椿姫』で二期会本公演にデビュー、24年『コジ・ファン・トゥッテ』グリエルモで出演。25年スペイン・マエストランサ劇場『ドン・ジョバンニ』マゼットで欧州デビュー。第60回日伊声楽コンコルソ1位及び歌曲賞、第23回東京音楽コンクール3位、第16回A・チェルクェッティ国際声楽コンクール3位他受賞多数。二期会会員。

横須賀交響楽団（管弦楽）
Yokosuka Symphony Orchestra

1956年、湘南交響楽団として創立、同年第1回定期演奏会を開催。65年、同楽団名に改称。年2回の定期演奏会を中心に、カジュアル・コンサート、ファミリーコンサート、組曲「横須賀」演奏会、ふれあいコンサート、アメリカン・サウンド・イン・ヨコスカへの出演のほか、市民音楽のつどいにも参加するなど年間8～9回の演奏会を精力的に行っている。88年、とうきょうエキコンにアマチュア初出演。91年、第40回神奈川文化賞を受賞。また、2008年には『カヴァレリア・ルスティカーナ』（指揮:北原幸男）を横須賀芸術劇場合唱団と共演し、オペラ全曲公演に成功、大好評を博した。本年は、10/25（日）によこすか芸術劇場で創立70周年記念 第140回定期演奏会を実施する。現在の団員は100名を超え、市民とともに歩む県下でも有数のアマチュア交響楽団として、その活動が注目されている。

横須賀芸術劇場合唱団（合唱）
Yokosuka Arts Theatre Chorus

劇場専属のアマチュア合唱団として1995年9月創立。96年にモーツァルト「レクイエム」（指揮：大友直人／東京交響楽団）でプロオーケストラと初共演。これまでに、マスカーニ『カヴァレリア・ルスティカーナ』（指揮：北原幸男／横須賀交響楽団）でオーケストラとのオペラ全幕上演や、劇場開館15周年記念演奏会にて、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」（指揮：小松一彦／神奈川フィルハーモニー管弦楽団）を演奏するなど、精力的に活動を行っている。また、市民約300名による毎年12月のベートーヴェン「第九」演奏会は、横須賀の年末の風物詩として根付いているほか、素晴らしい日本歌曲を後世に歌い継ぐことをコンセプトに2008年から取り組んでいる「美しき日本の歌」は、25年11月にはシリーズ6回目となる演奏会「美しき日本の歌スペシャルコンサート」（指揮：梅沢一彦／美しき日本の歌室内オーケストラ）を開催し、好評を博した。常任指揮者は、梅沢一彦。音楽スタッフは、石倉孝行、大沼徹、川元真理、清水新、照屋博史、松本康子、頼田恵。